



# かがやき



学校教育目標： 確かな学力と豊かな人間性をもち、自ら伸びる子どもの育成

自ら学ぶ

認め合う

元 気

《No. 13》 令和8年3月2日

## 10歳のつどい(4年生)



2月20日(金)4年生は、たくさんの保護者にご参加いただき、「10歳のつどい」を行いました。10歳という年齢は、子どもの成長を考えた上で、とても大切なひとつの節目となります。4年生の児童には、このセレモニーをきっかけとして、生まれてから今日までの10年間を振り返り、自分の成長を見つめ、支え育ててくださった周りの皆さまに感謝の気持ちをもつとともに、これからの自分の将来について考えるきっかけにしてほしいと考えました

会の目的を明確にし、内容や構成も自分たちで考え、自分の成長に気付くために様々な人たちへのインタビューも行いました。そして、1人1人の言葉で感謝の気持ちを伝えました。

保護者の方から、お子さんへお手紙を渡していただいたり、歌のプレゼントをしてくださったりして、子どもたちにとっても心に残る時間になりました。この日の思いを大切に、さらに大きく成長してほしいものです。



## シイタケの植菌(3年生)

学校の裏手には、校歌にも登場する尾首山があります。2010年の秋から地域の皆さんが、子どもたちが楽しめる遊び場を作ろうと、尾首山憩いの森づくり実行委員会を立ち上げ、鬱蒼とした森を整備したり、安全に遊べる遊具を設置したりして楽しい場所が作られました。

2月19日(木)には、その森で3年生がシイタケの植菌にチャレンジしました。8名の方にご協力いただき、長さ約1mほどの原木にドリルで穴を開け種ごまを木づちで打ち込む植菌の作業を行いました。シイタケができるのは、3年後だそうです。最初は、恐る恐るの作業で



したが、やさしく教えていただき、みんな怪我なく楽しんで活動することができました。

貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。収穫がとても楽しみです。

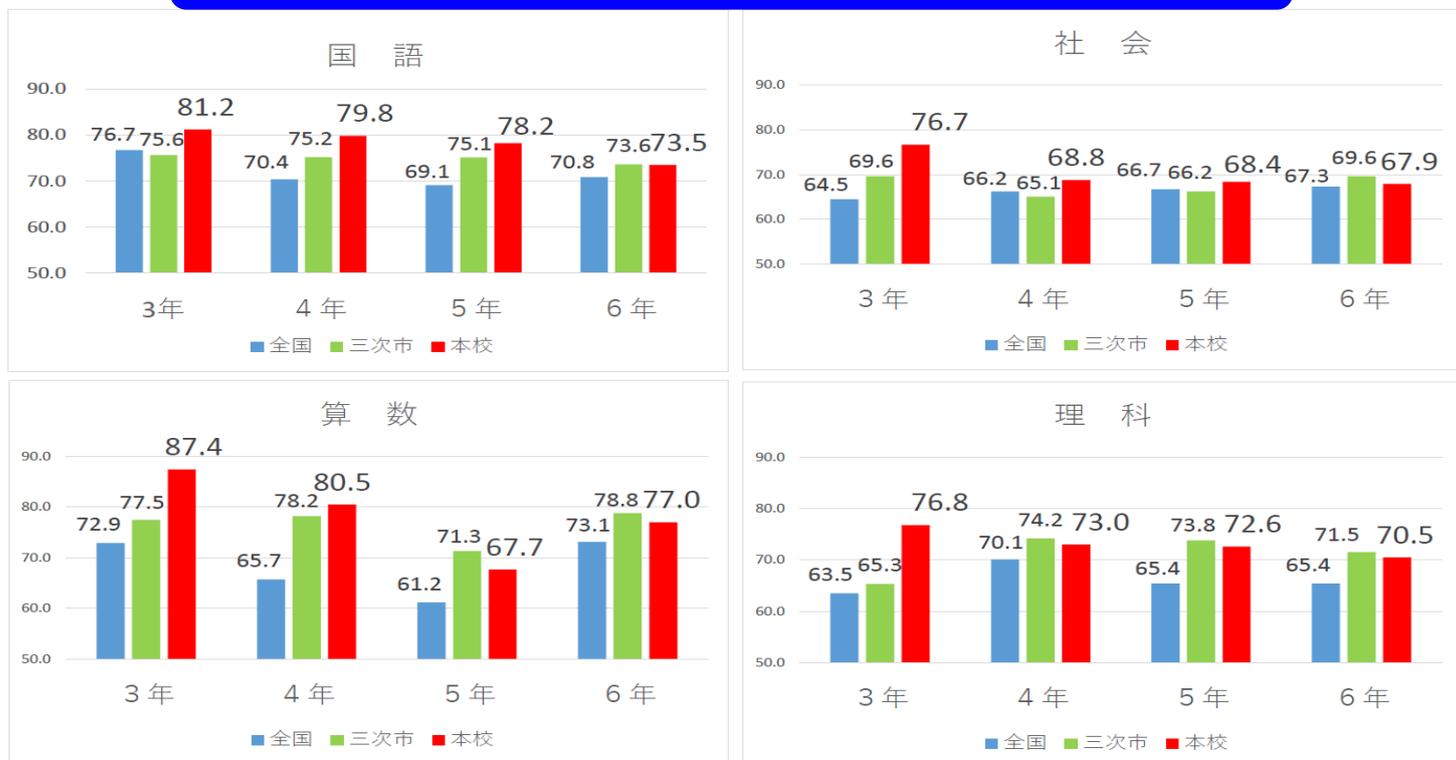
# 令和8年度 児童会執行部

令和8年度の児童会執行部が決定しました。来年度も児童会執行部、委員会の活動は、1年間を通してじっくり取り組むことを目的とし、前・後期での改選は行いません。また、最高学年としてしっかり児童会を引っ張っていく自覚を醸成するため、執行部は現5年生からのみの立候補としました。

それぞれの児童が強い思いをもって令和8年度の神杉小学校を引っ張ってくれます。現5年生19名で力を合わせて、一人一人の児童が安心して学べる楽しい学校をめざして、がんばってほしいと思います。(役員名・めざす学校を紹介します。)

会 長	めざす学校
** **	大きな声で気持ちのよいあいさつができる学校
副会長	めざす学校
** **	笑顔がいっぱいあふれる学校
** **	色々なことにチャレンジする学校
** **	学年関係なく仲よくする学校

## 令和7年度 三次市学力到達度検査 結果について



全ての学年が全国平均を上回りました。概ね、該当学年までの学力が身に付いていると捉えています。特に、算数については、全国平均を大きく上回る学年もあり、三次市全体で年間10回の研修を進めてきた「みよし結芽人育成研修」の成果も現れてきていると捉えています。

各教科の結果分析を行い具体的な取組を考え、さらに学力を定着・向上させるための授業改善を行っていきます。また、個々の課題につきましても分析を行い、個別に指導を行っていきます。

結果につきましては、後日お子さんに持ち帰らせますので、ご家庭におかれましても頑張っているところをしっかりとほめ、もっと頑張ることは何かを話し合ってみてください。

一年間の  
お礼

今年度も「子どもの学び応援団」の募集をし、多くの保護者・地域の皆さんにたくさんのお力をお借りし、子どもたちの学習活動のサポートをしていただくことができました。保護者の方の応援団：19回（参加人数29人）地域の方の協力：24回と子どもたちの学びの充実につながりました。心より感謝申し上げますと同時に、来年度も引き続き、本校の子どもたちのために、ご支援・ご協力をお願いいたします。